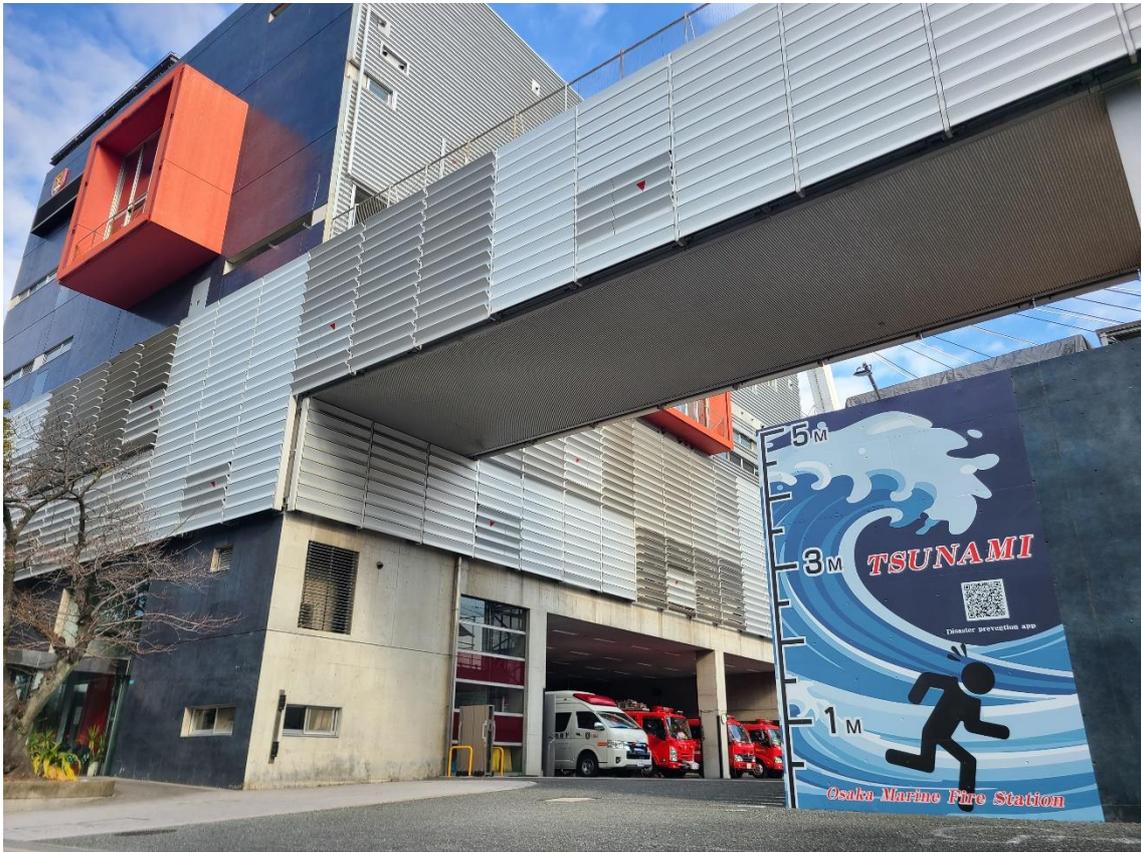


水上消防署の紹介



水上消防署の沿革

明治44年7月 安治川通水上消防屯所創設

昭和23年3月に水上消防署となる

昭和27年4月新庁舎

平成3年水難救助隊設立

平成11年現庁舎完成

平成12年3月 “まいしま”就航

平成24年5月 “ゆうなぎ”就航



歴代消防艇の紹介

昭和23年 消防艇「常盤丸」



専用消防艇として就航した。
総トン数30トン
放水量毎分1200ガロン

昭和31年 消防艇「明光丸」



東洋一の消防艇として就航した。
総トン数97.36トン
放水量毎分26200リットル

昭和34年 消防艇「敏動丸」



払い下げ船を改装し、「敏動丸」として就航した。
総トン数5.5トン
放水量毎分400ガロン

昭和43年 消防艇「ときわ丸」



双胴艇を採用し、高い安定性を確保した。
総トン数52.05トン
放水量毎分12000リットル

救助車 (R35)



救急車 (A354)



消防車 (ST72)



消防車 (ST225)



資器材搬送車 (RE6)



指揮者 (CC335)



消防艇まいしま



消防艇ゆうなぎ

